

Dr.Noguchiのふるさと

テーマ

医療の安全・安心を デザインが支える

医療機器は医療現場における認知度が日に日に増し、今や医療の中心的役割を担いつつあります。これら医療ニーズに伴い医療機器は高性能化、多様化が進んでいます。その一方で医師不足等、医療を取り巻く環境は年々深刻化し、医療従事者は厳しい労働環境に置かれています。

それらの背景から医療機器メーカー各社は専門医療機器から脱却し、患者、看護師などが使いやすいパーソナル機器に近いものなど、アマチュア化を図った商品開発を加速させています。

まさに医療事故を未然に防ぎ、最適な医療行為が提供できるよう医療機器はデザインの本質的深化が得られ、さらに発展が望まれています。

本セミナーでは、日本の中小企業が得意とするものづくり技術を活用した医療デザインのあり方についてユニバーサルデザイナー、医療機器メーカーそしてものづくり中小企業を交えた形で総合討論を行います。今後の改善改良ヒントになれば幸いです。

是非ものづくり企業、医療機器開発企業、医療従事者など多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時 平成21年
11月26日(木) 17:00~18:50

場所 **ビッグパレットふくしま**
プレゼンテーションルーム(郡山市安積町日出山字北千保19-8)

参加費無料
事前申し込みが必要です

対象者 ものづくり企業、医療機器関連企業、医療従事者、医療機器デザインに感心のある方々

プログラム

主催者挨拶	17:00~17:05		
基調講演	17:05~17:45		
トライボッド・デザイン株式会社	代表取締役社長	中川	聰氏
コーディネータ			
自治医科大学附属さいたま医療センター	臨床工学部 副技師長	百瀬	直樹氏
話題提供	17:45~18:15		
テルモ株式会社	マーケティング室	有岡	哲也氏
株式会社中野製作所	代表取締役社長	中野	彰氏
パネル討論	18:15~18:50		

定員 50名(定員になり次第締めきります)

主催 (財)福島県産業振興センター、福島県

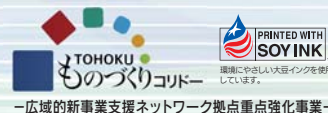
共催 日本医療機器学会、(財)医療機器センター

後援 日本医療機器産業連合会、東北経済産業局ほか

問い合わせ・申込先 (財)福島県産業振興センター技術支援部

TEL.024-959-1951 FAX.024-959-1952

E-mail:mc2009@f-open.or.jp



(財)福島県産業振興センター技術支援部 行き FAX.024-959-1952 E-mail:mc2009@f-open.or.jp

ものづくり・メディカルデザインセミナー申込書

企業名・医療機関			(連絡先) TEL FAX
役職(職種)			
氏名	①	②	③